

休眠預金活用事業 事業計画書

必須入力セル

任意入力セル

申請時入力不要

【2023年度原油価格・物価高騰、子育て及び新型コロナ対応支援枠】

基本情報

申請団体	資金分配団体		
資金分配団体	事業名（主）		
	事業名（副）		
	団体名	コンソーシアムの有無	なし

優先的に解決すべき社会の諸課題

領域／分野	
(1)子ども及び若者の支援に係る活動	
①	経済的困窮など、家庭内に課題を抱える子どもの支援
②	日常生活や成長に困難を抱える子どもと若者の育成支援
③	社会的課題の解決を担う若者の能力開発支援
⑨	その他
(2)日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動	
④	働くことが困難な人への支援
⑤	社会的孤立や差別の解消に向けた支援
⑥	女性の経済的自立への支援
⑨	その他
(3)地域社会における活力の低下その他の社会的に困難な状況に直面している地域の支援に係る活動	
⑦	地域の働く場づくりや地域活性化などの課題解決に向けた取組の支援
⑧	安心・安全に暮らせるコミュニティづくりへの支援
⑨	その他
その他の解決すべき社会の課題	

I.団体の社会的役割

(1)団体の目的 200字	4/200字
(2)団体の概要・活動・業務 200字	4/200字

II.事業概要

資金提供契約締結日						採択後の契約時に用いる欄です	
実施時期	(開始)		(終了)		対象地域	実行団体における、不動産（土地・建物）購入の想定有無 ※助成金で土地の購入はできません。建物の購入（建物新築含む）は原則できません。自己資金等で購入する場合は認められます。詳しくは公募要領をご確認ください。	なし
事業対象者： （助成で見込む最終受益者）						事業対象者人数	
事業概要	4/800字	800字					

III.事業の背景・課題

(1)原油価格・物価高騰及び新型コロナウイルス感染症により深刻化した社会課題、または子育て対応に関する社会課題	4/800字
800字	
(2)原油価格・物価高騰、子育て及び新型コロナ対応支援枠の助成申請に至った理由 ※資金分配団体入力項目	4/200字
200字	

IV.事業設計

(1)短期アウトカム	100字	モニタリング	実施・到達状況の目安とする指標	100字	把握方法	100字	目標値/目標状態	100字	目標達成時期	100字
------------	------	--------	-----------------	------	------	------	----------	------	--------	------

100字		100字	100字	100字	100字

(3)-1活動：資金支援	200字	時期
200字		4/200字
		0/200字

	0/200字

(3) -2活動：非資金の支援	200字	時期	
200字			4/200字

		0/200字

V. 実行団体の募集

(1)採択予定実行団体数	
(2) 1 実行団体当たり助成金額	
(3)申請数確保に向けた工夫	

(4) 予定する審査方法 (審査スケジュール、審査構成、留意点等)	
--------------------------------------	--

VI. 事業実施体制

(1) メンバー構成と各メンバーの役割	
(2) 他団体との連携体制	
(3) 想定されるリスクと管理体制	

VII. 関連する主な実績

(1) 休眠預金以外の助成・補助金活用の有無			
① 原油価格・物価高騰、子育て及び新型コロナ対応支援事業			
本申請事業について、助成金や寄付等を受け助成金等を分配している(予定も含む)	なし	ありの場合 その詳細	
本申請事業について、国又は地方公共団体から補助金又は貸付金（ふるさと納税を財源とする資金提供を含む）を受けていない。	受領なし	※ありの場合、選定の対象外となります。詳細は公募要領をご参照ください。	
本申請事業以外の事業について、助成金や寄付等を受け助成金等を分配している(予定も含む) ※資金分配団体入力項目	なし	ありの場合 その詳細	
②-1 その他、助成金等の分配の実績			
②-2 前年度に助成した団体数		②-3 前年度の助成総額	
(2)-1 事業に関連する調査研究、連携、マッチング、伴走支援の実績、事業事例等			

休眠預金活用事業 事業計画書

必須入力セル

任意入力セル

【2023年度原油価格・物価高騰、子育て及び新型コロナ対応支援枠】

申請時入力不要

事業計画の内容は、本シートではなく、
別シート（Excel様式【230329版】）にご記入ください。

基本情報

申請団体	資金分配団体			
資金分配団体	事業名（主）	申請事業名を記載ください。		
	事業名（副）	副事業名がある場合には、記載ください（任意）		
	団体名	申請団体名をご記入ください。法人の種類を含めた登記事項証明書と同じ名称が入力されていることを確認してください。（例：一般財団法人日本民間公益活動連携機構）	コンソーシアムの有無	コンソーシアムで申請の場合は「あり」を選択

該当する領域のプルダウンで「○」を入れてください(複数可)

左側で○した領域に、対応する分野に○を入れてください(複数可)

優先的に解決すべき社会の諸課題

領域／分野	【記入時の注意点】
○ (1)子ども及び若者の支援に係る活動	<p>申請事業の活動内容、直接対象とする人々や集団と直接関連する「優先的に解決すべき社会の諸課題」の領域・分野を選択してください。</p> <p>※複数の領域、分野を選択することも可能ですが、間接的または手段として行うものは選択しないでください。</p>
○ ①経済的困窮など、家庭内に課題を抱える子どもの支援	
○ ②日常生活や成長に困難を抱える子どもと若者の育成支援	
③社会的課題の解決を担う若者の能力開発支援	
⑨ その他	
(2)日常生活又は社会生活を営む上での困難を有する者の支援に係る活動	
④働くことが困難な人への支援	
⑤社会的孤立や差別の解消に向けた支援	
⑥女性の経済的自立への支援	
⑨ その他	
(3)地域社会における活力の低下その他の社会的に困難な状況に直面している地域の支援に係る活動	
⑦地域の働く場づくりや地域活性化などの課題解決に向けた取組の支援	
⑧安心・安全に暮らせるコミュニティづくりへの支援	
⑨ その他	
その他の解決すべき社会の課題	

1.団体の社会的役割

(1)団体の目的	31/200字
申請する団体の設立目的やビジョン等を記載ください。（200字）	
(2)団体の概要・活動・業務	34/200字
申請する団体の概要、事業内容や活動実績等を記載ください。（200字）	

II.事業概要

				資金提供契約締結日	採択後の契約時に用いる欄です
実施時期	想定される事業を実施する期間を記入ください。開始時期は、資金分配団体の契約月、終了月は全実行団体の事業（各実行団体、最長一年）の終了が予定される翌月でご記入ください。 例：20XX/05/01～20XX/06/30（最後の実行団体の事業完了が20XX年5月31日の場合）	（開始） （終了）	対象地域	活動を想定する地域（全国、県、市等）を記載ください。	実行団体における、不動産（土地・建物）購入の想定有無 ※助成金で土地の購入はできません。建物の購入（建物新築含む）は原則できません。自己資金等で購入する場合は認められます。詳しくは公募要領をご確認ください。
事業対象者： （助成で見込む最終受益者）	事業期間中に、社会課題の解決によって受益を受ける人々をさします。★事業では「誰の何を解決するのか」を明確にすることが大切です。受益者は複数いる場合もあります。その場合には、事業によって最終的に変化をもたらしたい最終受益者、事業の過程で変化をもたらす中間受益者等を整理し、分けて記載してください。 例：母子家庭の子ども	事業対象者人数	事業対象者の想定される人数等を記載ください。 例：100人		
事業概要	93/800字	申請事業の概要（事業の背景、活動内容、目標など）について記載ください。（800字） ※選定結果公表時の情報公開の際に本項目の内容を使用しますので、事業の全体が伝わるよう記載してください。			

公募する実行団体の事業で、不動産購入を想定する場合は「あり」を選択してください。

III.事業の背景・課題

(1)原油価格・物価高騰及び新型コロナウイルス感染症により深刻化した社会課題、または子育て対応に関する社会課題	325/800字
申請事業で対象とする社会課題の背景を踏まえ、以下のような項目について記載ください。（800字）	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の対象者はどのような問題・課題を抱えていますか。それはどのような要因によるものだと考えられますか。 ・新型コロナウイルス感染及び原油価格・物価高騰の影響により、上記はどのように深刻化、顕在化等しましたか。／急速な少子化の進行により、子育て対応等でどのような支援のニーズが顕在化等しましたか。 ・その社会課題には、どのような解決の必要性・緊迫性がありますか。 ・記載した内容は、どのような調査・情報源によるものかも合わせて記載ください。 <p>（実行団体の採択後に、課題や対象者はより具体化されると考えています。現時点で想定される範囲でご記載ください。）</p>	
(2)原油価格・物価高騰、子育て及び新型コロナ対応支援枠の助成申請に至った理由 ※資金分配団体入力項目	78/200字
本事業を休眠預金制度で取り組もうとする理由、通常枠ではなく原油価格・物価高騰、子育て及び新型コロナ対応支援枠で申請する理由について記載ください。（200字）	

IV.事業設計

※任意項目は、設定が無い場合には記載不要です。

(1)短期アウトカム	100字	モニタリング	実施・到達状況の目安とする指標	100字	把握方法	100字	目標値/目標状態	100字	目標達成時期	100字
本助成期間終了後、事業もしくは団体活動の結果として、1～3年後に目標と見据える状態についてご記載ください。（200字） （例：〇〇地域において、ひとり親世帯約100世帯の子どもの学習機会が継続的に確保され、それ以外の家庭との学力差が大きく発生していない状態、等）			左記で記載した目標は、どのような指標で測りますか？（100字） 例： ・学習機会の時間数、選択肢の数 ・自分に合った学習方法が見ついていると思う子どもの割合		指標は何で把握しますか。（100字） 例： ・学習機会の時間数、選択肢の数のカウント ・子どもたち、保護者に対するアンケート		目標は、どのような数または状態ですか。（100字） 例： ・学習支援の時間数 月100時間 /人 ・学習支援の選択肢の数 5つ ・自分に合った学習方法が見つかったと答える子どもの割合80%		目標達成時期を年月で記載ください。 例： ・20XX年7月	

		0/200字

V. 実行団体の募集

(1)採択予定実行団体数	採択予定の実行団体数を記載ください。例：5団体
(2)1実行団体当たり助成金額	資金計画で記載している実行団体への助成額の合計と整合するよう、1実行団体当たりの助成金額を記載ください。 ※金額幅がある場合はその金額や理由を含め詳細をご記載ください。
(3)申請数確保に向けた工夫	現段階で、申請が見込まれる実行団体候補の数や、(1) 予定団体数の確保に向けた具体的な方法などを記載ください。 また、新型コロナウイルス感染症に関する活動(広報・調査等)もあれば、簡潔に記載ください。
(4)予定する審査方法 (審査スケジュール、審査構成、留意点等)	審査員構成や、スケジュールなど、現段階での想定を具体的に記載ください。

VI. 事業実施体制

(1)メンバー構成と各メンバーの役割	本申請事業を行うにあたり、メンバー構成と各メンバーの役割を記載ください。本事業に係る人数、各メンバーの担当・役割の詳細、外部人材を活用する場合は目的、役割、配置等を示してください。また、現在休眠預金事業を実施している場合には、本事業に係るPOの兼務予定の有無や兼務の場合の従事比率等についても記載してください。
(2)他団体との連携体制	他団体や企業等、事業を実施する上で想定している連携体制を記載ください。
(3)想定されるリスクと管理体制	事業を実施する際に想定されるリスクとその対策について完結に記載下さい(特に、事業実施内で起こりうる感染症拡大リスク等)。

VII. 関連する主な実績

(1)休眠預金以外の助成・補助金活用の有無			
①原油価格・物価高騰、子育て及び新型コロナ対応支援枠事業			
本申請事業について、助成金や寄付等を受け助成金等を分配している(予定も含む)	なし	ありの場合 その詳細	
本申請事業について、国又は地方公共団体から補助金又は貸付金(ふるさと納税を財源とする資金提供を含む)を受けていない。	受領なし	※ありの場合、選定の対象外となります。詳細は公募要領をご参照ください。	
本申請事業以外の事業について、助成金や寄付等を受け助成金等を分配している(予定も含む) ※資金分配団体入力項目	なし	ありの場合 その詳細	
②-1その他、助成金等の分配の実績			
助成金等の分配の実績を記載ください(実績が多い場合には、直近数年の実績を簡潔にご記載ください)。			
②-2前年度に助成した団体数		②-3前年度の助成総額	
(2)-1事業に関連する調査研究、連携、マッチング、伴走支援の実績、事業事例等			

申請事業の社会課題に関連した調査研究、連携（企業、団体、市民等）、伴走支援の実績、事業実例等の実績を簡潔に記載ください。また、過年度休眠預金で採択された事業と同一内容で申請する場合は、実施状況や事業成果について記載してください。